令和５(2023)年度 佐野市立田沼東中学校 学校教育全体構想図

教育目標・目指す生徒像

自他の生命と人格を尊重し、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな生徒の育成を目指す

【ひ】 ひろく、豊かな心を育てる生徒（徳）
【が】 がんばりぬく気力と体力を養う生徒（体）
【し】 しんけんに学習し、学力を高める生徒（知）

群竹の心

柔軟でありながら　強じん
しかも　地下で　しっかりと手を握りあう
これぞ　われらの象徴　群竹

目指す学校像

認め合い、支え合い、磨き合い、活力のある学校
生徒一人一人にとって明日が待たれる学校

本年度の重点実践課題

調和のとれた学校経営の推進

教職員の資質の向上

１ 学力・体力の向上
〇「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現のための授業改善
〇特別支援教育・インクルーシブ教育のより一層の充実

２ 生徒指導及び学級経営の充実
〇自己肯定感や成就感が得られる教育の推進
〇いじめ防止と不登校生徒の予防・解消を図る積極的な生徒指導の推進
〇生徒が居がいを感じる学級経営の充実

３ 「社会に開かれた教育課程」を重視した特色ある学校の創造とキャリア教育の推進
〇地域の人材・物的資源を活用した特色ある教育活動の充実
〇キャリア教育における積極的な地域人材・物的資源の活用
〇田沼東中学校区小学校との連携充実と小中一貫教育の推進

４ 「学校における働き方改革」の推進
〇業務改善の一層の推進
〇地域部活動の推進

生命尊重・人権尊重の教育の推進

〇生徒一人一人にとって明日が待たれる学校
〇互いのよさや違いを認め合い、励まし合い、高め合える人間関係
〇いじめはしない、させない、見逃さない
〇共生の心の育成